

工業

ものづくりのゲンバ



▶金型成形するプレス機から取り出される製品。溶解したアルミはナイフで切れる程度の半凝固状態にしてプレス機に投入する



▲研磨後、家電メーカーへ送る内釜。現在、月産5千個のペースで生産している



▲成形、研磨を終えた内釜。成形直後は約1.7キログラムの重さがあるが、研磨で重さはその半分に。製品はこの後、家電メーカーでコーティング加工などが施される



▲自社ブランドLED「FLM Light」。販売代理店を募り全国展開を目指す

「KUMADAIマグネシウム合金」やLED関連商品の研究、開発、販売を手掛ける不二ライトメタル(前畑政富社長)は4月から、LEDの自社ブランド販売に乗り出した。韓国のメーカーに製造を委託し開発するもので、名称は「FLM Light(エフェルエム・ライト)」。直管型蛍光灯やパネル式などすでに試作品が完成しており、今後はあらゆる用途に応じた新商品を展開していく構えだ。蛍光灯には、「くまもとサプライズキャンペーン」キャラクターのくまモンがデザインされている。これまで他社のLEDを用いて製造していたサインなどの自社商品にも採用していくという。前畑社長は「全国のLED切り替え需要は500億円以上に上ると言われている。代理店を募集し全国で展開することで、LED関連事業を成功させたい」と言葉に力を込める。

2輪のノウハウから炊飯器の『お釜』、アルミ加工技術で新領域拡大



2輪・4輪車部品製造
合志技研工業(株)
(合志市豊岡)

▶成形後の内釜。これから写真後方の研磨機にかけられる。同社による完成品に近い形にする「ニアネットシェイプ」と呼ぶ成形法が特徴だという。現在ラインでは7人が製造を担当している

カゴに積まれた銀色の器は、炊飯ジャーの『お釜』。だが、ここは家電メーカーの工場ではない。2輪、4輪車向けに部品を製造する合志技研工業(株)(合志市豊岡、山田敏雄社長)が昨年10月から、国内家電メーカー向けに量産を始めた内釜の生産ラインだ。同社がこれまで培ったアルミ製品製造のノウハウを生かした新事業に視線を送る自動車や家電メーカーは増えつつあり、5年後には新領域での売上を現在の売上高の1割に相当する50億円規模まで拡大させたい意向だ。国内の2輪車市場が縮小する中、新領域への研究開発をスタートさせたのは05年。铸造とプレス技術を組み合わせた同社独自のアルミ整形技術「アルミスタンパブル」に家電メーカーが着目した。高品質かつ低コストという命題に「完成品に近い成形にするなど当社が持つ金型のノウハウで応えることができた」と同社技術・開発部。主に2輪向けの生産拠点を置くタイとベトナム、インドで売上高の8割を占めるなど海外が好調な一方、同社にとって「国内事業の再構築が最大の課題」(山田社長)でもある。新事業への期待は大きい。

LEDの自社ブランド販売に参入

不二ライトメタル

坂本 秀徳さん(58)
坂本秀徳法律事務所 弁護士
(熊本市西区京町本丁)
県弁護士会に就任しました。県弁護士会紛争解決センターや法律相談センターなどの利用促進、顧問弁護士紹介制度などを周知するため、広報戦略を強化していく考えです。発信力を高めて各活動を活性化し、研修制度の強化充実や若手会員への業務支援などにより総合力を高めています。

林 久美さん
オープンハウス・ランゲージスクール 代表
(熊本市中央区上通町)
スクール開校から10周年を迎えます。レッスンは日常英会話やビジネス英語コース、TOEIC・TOEFL強化対策講座など、初心者から会話力に磨きをかけたい上級者まで、お得な料金でとことん学べる英会話教室として目標レベルが同じメンバーと楽しみながらスキルアップを目指しますよ。

永淵 容子さん(47)
ゆとりすと 代表・行政書士
(熊本市東区長嶺東8丁目)
高齢者宅を県外に住むその家族の代わりに訪問する「高齢者みまもりサービス」を開始しました。健康状態、自宅内の変化、訪問販売や買い物で不要な契約がないかなどのチェック、各種行政手続きの代行も行います。昨今増えている高齢者の孤独死など、悲しい現状を少しでも減らしたいですね。

藤本 一博さん(51)
ザッパージャパン 社長
(熊本市西区二本木5丁目)
世界各国の切り花を輸入販売しています。今年は創業20周年の節目で、九州全域への営業基盤を固めるスタートの年と位置付けています。将来的には阿蘇の高冷地や天草の温暖地などで花を生産するなど、生産から販売までの一貫体制構築を目指します。

平井 伸幸さん(45)
聖アンナレディスクリニック 院長
(熊本市中央区帯山4丁目)
熊本県の子宮頸がんによる死亡率は全国最下位(08年)。婦人科というだけで受診をためらう人が多いことが原因ではないでしょうか。当院ではプライバシーの保てる空間で安心して検査や治療を受けられる環境を整えているので、予防する上で重要なワクチンの導入や検査での早期発見・治療を進めたいですね。

貝嶋 慶治さん
貝島商店 専務
(熊本市中央区迎町2丁目)
独自の技術でまろやかな塩味に仕上げた「塩こうじ」を発売しました。180グラム入りで550円。口当たりがよく、肉、魚、野菜などさまざまな食材に合わせることができます。消費者に趣に親んでもらい、業界全体の醸造のレベル向上に貢献したいですね。

山本 一輝さん(46)
明治安田生命保険 熊本支社長
(熊本市中央区城東町)
茨木営業支社長からの着任で、北九州支社以来の九州勤務です。熊本支社はお客さま満足度調査で「やや満足」以上の解答を6割以上の方からいただき、全国1位という高い評価を得ています。アフターサービスを強化し、さらにお客さまとのフェース・トゥ・フェースのホスピタリティーにこだわった人材育成を進めていきます。

吉瀬 史康さん(47)
ラスカル エレガント 代表
(熊本市中央区水道町)
水道町交差点南東側角のL-BOXに染み抜き、革製品のメンテナンス店をオープン。通常クリーニングをはじめ、繊維製品の染み抜きや革製品の色直しなどを行っています。市内中心部なので多くのブティックや美容室、飲食店のお客さまには特に便利に思っていただけではないでしょうか。